

2010 年度 京都学園大学 大学院
入学試験要項

人間文化研究科 人間文化専攻

文化研究コース

社会情報コース

心理学コース

臨床心理学コース



2010年度 京都学園大学 大学院 入学試験

募集研究科及び募集定員

研究科	専攻・コース		募集定員
人間文化研究科	人間文化専攻	文化研究コース	15名 うち臨床心理学コースは6名
		社会情報コース	
		心理学コース	
		臨床心理学コース	

入試区分

研究科等	選考区分	前期	後期	掲載頁	主な出願要件(詳細は各ページ参照)
人間文化研究科	学内推薦選考	○	難しい	3～5	京都学園大学生のみ
	一般試験選考	○	○	6～8	
	社会人選考	○	○	9～11	大学卒業後3年以上経過
	留学生選考	○	○	12～13	留学生のみ

入試日程

	出願	試験日	合格発表日	1次手続	2次手続
前期	2009/9/28(月)～2009/10/7(水) 2009/10/9(金)まで持参可	2009/10/18(日)	2009/10/27(火)	2009/12/25(金)	2010/2/26(金)
後期	2010/1/29(金)～2010/2/10(水) 2010/2/12(金)まで持参可	2010/2/21(日)	2010/3/2(火)	2010/3/12(金)	2010/3/26(金)

入学検定料

35,000 円(銀行振込)

個人情報の取り扱いについて

受験生の方からご提出いただいた出願書類により、本学が保有した個人情報は、以下のように利用させていただきますので、あらかじめご了承ください。

- (ア) 出願書類に不備があった場合に当該受験生に連絡を取り、指導します。場合によっては、当該受験生の所属する大学等に連絡を取ります。
- (イ) 受験票を当該受験生に送付します。
- (ウ) 合否通知を当該受験生に通知します。
- (エ) 合格者に入学手続き書類等を送付します。
- (オ) 個人を特定しない集計処理をします。
- (カ) 入学式の案内、学生総合保険等を送付します。
- (キ) 入学後の各種案内を送付・連絡します。
- (ク) 入学後の名簿作成等に利用します。
- (ケ) 個人情報および入試結果のデータ処理を業者に委託する場合があります。なお、委託業者は、上記の情報およびデータを京都学園大学が明示する用途のみに使用し、受託業務を超えて利用することはありません。本学は、委託先における個人情報の保護が適切になされ、安全管理が十分に行われていることを業者選定の基準にしています。

出願に係わる個人情報は、あらかじめ本人の同意を得ないで第三者に提供しません。ただし、①法令に基づく場合、②個人の生命・身体又は財産の保護のために必要がある場合であって本人の同意を得ることが困難であるときなど、個人情報保護法並びに学校法人京都学園個人情報の保護に関する規程に定める特段の事情がある場合は、この限りではありません。

なお、出願に係わる個人情報の取り扱いについてのお問い合わせは、下記までご連絡ください。

京都学園大学 入試課 Tel 0771-29-2222

人間文化研究科(学内推薦選考)

1. 出願資格

京都学園大学を2010年3月卒業見込みの者であり、成績優秀で研究意欲と能力を有するとして、学部指導教員(演習担当者等)の推薦を得ている者。かつ、本大学院研究科を専願する者。

*臨床心理学コースは日本臨床心理士資格認定協会第1種指定大学院であり、臨床心理士受験資格を取得する主旨から構成されていることを理解し、受験すること。

2. 日程

	出願	試験日	合格発表	1次手続	2次手続
前	2009/9/28(月)～2009/10/7(水)	2009/10/18(日)	2009/10/27(火)	2009/12/25(金)	2010/2/26(金)
期	2009/10/9(金)まで持参可				

3. 選考方法

筆記試験、面接試験、書類審査により総合的に判定する。

- ① 筆記試験は、英語と専門科目について行う。英語と専門科目との配点比率に関しては(P.14 別表)を参照すること。
- ② 面接試験は、研究計画を中心に行う。(提出した研究計画書のコピーを当日持参してもよい)
- ③ 書類審査は、出願書類について行う。

臨床心理学コースは、筆記試験(専門科目)で1次合否判定を行う。1次合格者について面接試験を実施し、最終合否は英語、専門科目、面接、書類審査により総合的に行う。

4. 試験科目等

時間	試験	
9:30 ~ 11:00	筆記試験 (専門科目)	<p>●文化研究コース 出願時に2科目選択 「日本歴史文化」「都市文化史」「日本古典文学」「日本伝統文化」「文化地理学」「文化人類学」「民俗芸能論」「日本語学」</p> <p>●社会情報コース 試験時間中に1問選択 「メディア論」「ジャーナリズム論」「映像文化論」「広告広報論」「図書館情報文化論」「産業社会学」「政治社会学」「ジェンダー社会学」「理論社会学」「コミュニケーション社会学」</p> <p>●心理学コース 試験時間中に3問選択 「認知心理学」「発達心理学」「臨床・人格心理学」「社会心理学」「心理測定・統計」</p> <p>●臨床心理学コース 必答2問、選択1問(試験時間中に選択) 必答問題出題領域「臨床心理学」「深層心理学」「人格心理学」 選択問題出題領域「認知心理学」「発達心理学」「社会心理学」「心理測定・統計」</p>
11:15 ~ 12:15	筆記試験 (英語)	<p>「英語」</p> <p>英和辞典1冊の持ち込み可。ただし電子辞書は不可。文化研究コースは英語なし</p>
13:20	臨床心理学コースのみ1次合否結果発表(合格者のみ13:30から面接)	
13:30~	面接	文化研究コース・社会情報コース・心理学コース志願者全員及び臨床心理学コース1次合格者

5. 試験場

本学

6. 出願書類

- ① 入学願書(志願票・写真票) 出願時に志望するコースを明記すること。
- ② 卒業見込証明書
- ③ 成績証明書(本学発行で厳封したもの)
- ④ 志望動機・研究計画書(2,000字程度) (注)参照
- ⑤ 学部指導教員(演習担当教員等)の推薦書(厳封したもの)
- ⑥ [臨床心理学コースのみ] 志望動機書(800字以内) テーマ「私が目指す臨床心理士とは」
留学生については次の書類も併せて提出すること。
- ⑦ 個人調書(本学所定の用紙)
- ⑧ 経費支弁能力を証明する書類(通帳のコピー)

(注)【研究計画書について】

(1) 研究計画書は下記の①～④の内容を含んだものを作成すること。

- ① 研究テーマ 具体的内容が分かるように1～2行程度で示すこと。副題をつけてもよい。
- ② 問題と目的 研究テーマを設定した意義を説明し、研究目的(修士研究で何を明らかにしようとするのか)を明確に記すこと。
- ③ 研究方法 どのような方法で研究を行うのかを具体的に記すこと。
- ④ 研究歴 これまでにした研究(共同研究を含む)や研究の基礎となる学習の内容について記すこと。

(2) 研究計画書の様式

- ① 同封の研究計画書のB4用紙を使用すること。
- ② パソコンで作成する場合
用紙は縦長A4版の白色紙(感熱紙を除く)に黒で印字すること。
書式は、横書き1行40字以内で、文字サイズ・間隔等は読みやすく設定すること。
- ③ 手書きの場合
用紙は市販のA4版400字詰め縦長原稿用紙に、黒のペンで横書きとする。
- ④ 上記のどの方法を用いても、必ずページ数を下段中央に付し、用紙左上をステーブラでとめること。

人間文化研究科(一般試験選考)

1. 出願資格

前期 出願資格：下記(1)～(5)の要件のいずれかに該当する者。

後期 出願資格：下記(1)～(6)の要件のいずれかに該当する者。

- (1) 大学を卒業した者、及び2010年3月卒業見込みの者。
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者及び2010年3月末までに授与される見込みの者。
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2010年3月末までに修了見込みの者。
- (4) 文部科学大臣の指定した者。
- (5) 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で満22歳以上の者。
- (6) 2010年3月末日において大学に3年以上在学し100単位以上修得見込み(注1)であり、かつ出願時における修得単位の80%以上が優(注2)である者。(飛び級)

(注1) 「100単位」には、免許・資格科目等の卒業要件に含まれない単位は含まない。なお、最終修得単位数が、100単位未満であった場合は、入学資格を取り消す。本学研究科に合格し、出身大学の最終成績が確定した者は、速やかに成績証明書を入試課に提出すること。

(注2) 「80%以上が優」は、成績表記がA・B・C等を使用し、優良可でない場合、素点で80点以上であることがわかる書類を添付すること。例：履修要項等のコピー (A:100～80、B:79～70、C:69～60)

なお、編入学・留学・単位互換制度等、出身大学以外での取得科目がある場合は、取得した教育機関の成績証明書を添付すること。

*出願資格(5)によって出願しようとする者については、事前に個別資格審査を行う。(P.14 参照)

*臨床心理学コースは日本臨床心理士資格認定協会第1種指定大学院であり、臨床心理士受験資格を取得する主旨から構成されていることを理解し、受験すること。

2. 日程

	出願	試験日	合格発表	1次手続	2次手続
前期	2009/9/28(月)～2009/10/7(水) 2009/10/9(金)まで持参可	2009/10/18(日)	2009/10/27(火)	2009/12/25(金)	2010/2/26(金)
後期	2010/1/29(金)～2010/2/10(水) 2010/2/12(金)まで持参可	2010/2/21(日)	2010/3/2(火)	2010/3/12(金)	2010/3/26(金)

3. 選考方法

筆記試験、面接試験、書類審査により総合的に判定する。

- ① 筆記試験は、英語と専門科目について行う。英語と専門科目との配点比率に関しては(P.14 別表)を参照すること。
- ② 面接試験は、研究計画を中心に行う。(提出した研究計画書のコピーを当日持参してもよい)
- ③ 書類審査は、出願書類について行う。

臨床心理学コースは、筆記試験(専門科目)で1次合否判定を行う。1次合格者について面接試験を実施し、最終合否は英語、専門科目、面接、書類審査により総合的に行う。

4. 試験科目等

時間	試験	
9:30 ~ 11:00	筆記試験 (専門科目)	<ul style="list-style-type: none"> ●文化研究コース 出願時に2科目選択 「日本歴史文化」「都市文化史」「日本古典文学」「日本伝統文化」「文化地理学」「文化人類学」「民俗芸能論」「日本語学」 ●社会情報コース 試験時間中に1問選択 「メディア論」「ジャーナリズム論」「映像文化論」「広告広報論」「図書館情報文化論」「産業社会学」「政治社会学」「ジェンダー社会学」「理論社会学」「コミュニケーション社会学」 ●心理学コース 試験時間中に3問選択 「認知心理学」「発達心理学」「臨床・人格心理学」「社会心理学」「心理測定・統計」 ●臨床心理学コース 必答2問、選択1問(試験時間中に選択) 必答問題出題領域「臨床心理学」「深層心理学」「人格心理学」 選択問題出題領域「認知心理学」「発達心理学」「社会心理学」「心理測定・統計」
11:15 ~ 12:15	筆記試験 (英語)	<p>「英語」</p> <p>英和辞典1冊の持ち込み可。ただし電子辞書は不可。文化研究コースは英語なし</p>
13:20	臨床心理学コースのみ1次合否結果発表(合格者のみ13:30から面接)	
13:30~	面接	文化研究コース・社会情報コース・心理学コース志願者全員及び臨床心理学コース1次合格者

5. 試験場

本学

6. 出願書類

- ① 入学願書(志願票・写真票) 出願時に志望するコースを明記すること。
- ② 卒業証明書または卒業見込証明書(出願資格(6)の飛び級の場合は在学証明書)
- ③ 成績証明書(出身大学等が作成し厳封したもの)

出願資格(6)の要件で出願する編入学生は、編入学前の出身大学または短期大学の成績証明書も必要。

- ④ 研究計画書(2,000 字程度) (注)参照
- ⑤ [臨床心理学コースのみ] 志望動機書(800 字以内) テーマ「私が目指す臨床心理士とは」
留学生については次の書類も併せて提出すること。
- ⑥ 個人調書(本学所定の用紙)
- ⑦ 経費支弁能力を証明する書類(通帳のコピー)

(注)【研究計画書について】

- (1) 研究計画書は下記の①～④の内容を含んだものを作成すること。
 - ① 研究テーマ 具体的内容が分かるように1～2行程度で示すこと。副題をつけてもよい。
 - ② 問題と目的 研究テーマを設定した意義を説明し、研究目的(修士研究で何を明らかにしようとするのか)を明確に記すこと。
 - ③ 研究方法 どのような方法で研究を行うのかを具体的に記すこと。
 - ④ 研究歴 これまでにした研究(共同研究を含む)や研究の基礎となる学習の内容について記すこと。
- (2) 研究計画書の様式
 - ① 同封の研究計画書の B4 用紙を使用すること。
 - ② パソコンで作成する場合
用紙は縦長 A4 版の白色紙(感熱紙を除く)に黒で印字すること。
書式は、横書き 1 行 40 字以内で、文字サイズ・間隔等は読みやすく設定すること。
 - ③ 手書きの場合
用紙は市販の A4 版 400 字詰め縦長原稿用紙に、黒のペンで横書きとする。
 - ④ 上記のどの方法を用いても、必ずページ数を下段中央に付し、用紙左上をステーブラでとめること。

人間文化研究科(社会人選考)

1. 出願資格

2007年3月以前に大学を卒業した者

*臨床心理学コースは日本臨床心理士資格認定協会第1種指定大学院であり、臨床心理士受験資格を取得する主旨から構成されていることを理解し、受験すること。

2. 日程

	出願	試験日	合格発表	1次手続	2次手続
前期	2009/9/28(月)～2009/10/7(水) 2009/10/9(金)まで持参可	2009/10/18(日)	2009/10/27(火)	2009/12/25(金)	2010/2/26(金)
後期	2010/1/29(金)～2010/2/10(水) 2010/2/12(金)まで持参可	2010/2/21(日)	2010/3/2(火)	2010/3/12(金)	2010/3/26(金)

3. 選考方法

筆記試験、面接試験、書類審査により総合的に判定する。

- ① 筆記試験は、小論文と専門科目について行う。小論文と専門科目との配点比率に関しては(P.14 別表)を参照すること。
- ② 面接試験は、研究計画を中心に行う。(提出した研究計画書のコピーを当日持参してもよい)
- ③ 書類審査は、出願書類について行う。

臨床心理学コースは、筆記試験(専門科目)で1次合否判定を行う。1次合格者について面接試験を実施し、最終合否は専門科目、小論文、面接、書類審査により総合的に行う。

4. 試験科目等

時間	試験	
9:30 ~ 11:00	筆記試験 (専門科目)	<p>●文化研究コース 出願時に2科目選択 「日本歴史文化」「都市文化史」「日本古典文学」「日本伝統文化」「文化地理学」「文化人類学」「民俗芸能論」「日本語学」</p> <p>●社会情報コース 試験時間中に1問選択 「メディア論」「ジャーナリズム論」「映像文化論」「広告広報論」「図書館情報文化論」「産業社会学」「政治社会学」「ジェンダー社会学」「理論社会学」「コミュニケーション社会学」</p> <p>●心理学コース 試験時間中に3問選択 「認知心理学」「発達心理学」「臨床・人格心理学」「社会心理学」「心理測定・統計」</p> <p>●臨床心理学コース 必答2問、選択1問(試験時間中に選択) 必答問題出題領域「臨床心理学」「深層心理学」「人格心理学」 選択問題出題領域「認知心理学」「発達心理学」「社会心理学」「心理測定・統計」</p>
11:15 ~ 12:15	筆記試験 (小論文)	小論文
13:20	臨床心理学コースのみ1次合否結果発表(合格者のみ13:30から面接)	
13:30~	面接 文化研究コース・社会情報コース・心理学コース志願者全員及び臨床心理学コース1次合格者	

5. 試験場

本学

6. 出願書類

- ① 入学願書(志願票・写真票) 出願時に志望するコースを明記すること。
- ② 卒業証明書
- ③ 成績証明書(出身大学等が作成し厳封したもの)
- ④ 履歴書
- ⑤ 研究計画書(2,000字程度) (注)参照
- ⑥ [臨床心理学コースのみ] 志望動機書(800字以内) テーマ「私が目指す臨床心理士とは」

(注)【研究計画書について】

- (1) 研究計画書は下記の①～④の内容を含んだものを作成すること。
 - ① 研究テーマ 具体的内容が分かるように1～2行程度で示すこと。副題をつけてもよい。
 - ② 問題と目的 研究テーマを設定した意義を説明し、研究目的(修士研究で何を明らかにしようとするのか)を明確に記すこと。

- ③ 研究方法 どのような方法で研究を行うのかを具体的に記すこと。
- ④ 研究歴 これまでにした研究(共同研究を含む)や研究の基礎となる学習の内容について記すこと。

(2) 研究計画書の様式

- ① 同封の研究計画書の B4 用紙を使用すること。
- ② パソコンで作成する場合
用紙は縦長 A4 版の白色紙(感熱紙を除く)に黒で印字すること。
書式は、横書き 1 行 40 字以内で、文字サイズ・間隔等は読みやすく設定すること。
- ③ 手書きの場合
用紙は市販の A4 版 400 字詰め縦長原稿用紙に、黒のペンで横書きとする。
- ④ 上記のどの方法を用いても、必ずページ数を下段中央に付し、用紙左上をステープラでとめること。

人間文化研究科(留学生選考)

1. 出願資格

日本以外の国籍を有し、下記(1)～(3)の要件のいずれかに該当し、かつ(4)に該当する者。

- (1) 日本において、外国人留学生として大学を卒業した者及び2010年3月までに卒業見込みの者。
- (2) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2010年3月末までに修了見込みの者。
- (3) 前項と同等以上の学力を有すると本大学院が認定した者で満22歳以上の者。
- (4) 大学院の講義が理解できる程度の日本語能力を有すること。

出願資格(3)によって出願しようとする者については、事前に資格審査を行う。(P.14 参照)

*臨床心理学コースは日本臨床心理士資格認定協会第1種指定大学院であり、臨床心理士受験資格を取得する主旨から構成されていることを理解し、受験すること。

2. 日程

	出願	試験日	合格発表	1次手続	2次手続
前期	2009/9/28(月)～2009/10/7(水) 2009/10/9(金)まで持参可	2009/10/18(日)	2009/10/27(火)	2009/12/25(金)	2010/2/26(金)
後期	2010/1/29(金)～2010/2/10(水) 2010/2/12(金)まで持参可	2010/2/21(日)	2010/3/2(火)	2010/3/12(金)	2010/3/26(金)

3. 選考方法

筆記試験、面接試験、書類審査により総合的に判定する。

- ① 筆記試験は、小論文について行う。
- ② 面接試験は、日本語能力および研究計画を中心に行う。
- ③ 書類審査は、出願書類について行う。

臨床心理学コースは、筆記試験(小論文)で1次合否判定を行う。1次合格者について面接試験を実施し、最終合否は小論文、面接、書類審査により総合的に行う。

4. 試験科目等

時間	試験	
11:15 ～ 12:15	筆記試験 (小論文)	小論文
13:20	臨床心理学コースのみ1次合否結果発表(合格者のみ13:30から面接)	
13:30～	面接 文化研究コース・社会情報コース・心理学コース志願者全員及び臨床心理学コース1次合格者	

5. 試験場

本学

6. 出願書類

- ① 入学願書(志願票・写真票) 出願時に志望するコースを明記すること。
 - ② 卒業証明書または卒業見込証明書
 - ③ 成績証明書(出身大学等が作成し厳封したもの)
 - ④ 履歴書
 - ⑤ 研究計画書(2,000 字程度) (注)参照
- 研究計画の内容及び日本において当該研究を行うことの意義を日本語で具体的に書くこと。
- ⑥ 個人調書(本学所定の用紙)
 - ⑦ (財)日本国際教育支援協会(日本国外では国際交流基金)が実施する日本語能力試験 1 級、または日本留学試験(日本語)220 点以上の成績通知書原本(オリジナル)。両試験を受けていない場合は、日本語講師、日本政府在外公館員等による日本語能力認定書を提出すること。
 - ⑧ [臨床心理学コースのみ] 志望動機書(800 字以内) テーマ「私が目指す臨床心理士とは」
 - ⑨ 経費支弁能力を証明する書類(通帳のコピー)

出願書類に記入する氏名は外国人登録証明書またはパスポート記載の氏名を用いること。

入学願書等出願書類は、必ず志願者自身が日本語、あるいは英語で記入すること。

(注)【研究計画書について】

- (1) 研究計画書は下記の①～④の内容を含んだものを作成すること。
 - ① 研究テーマ 具体的内容が分かるように1～2行程度で示すこと。副題をつけてもよい。
 - ② 問題と目的 研究テーマを設定した意義を説明し、研究目的(修士研究で何を明らかにしようとするのか)を明確に記すこと。
 - ③ 研究方法 どのような方法で研究を行うのかを具体的に記すこと。
 - ④ 研究歴 これまでにした研究(共同研究を含む)や研究の基礎となる学習の内容について記すこと。
- (2) 研究計画書の様式
 - ① 同封の研究計画書の B4 用紙を使用すること。
 - ② パソコンで作成する場合
用紙は縦長 A4 版の白色紙(感熱紙を除く)に黒で印字すること。
書式は、横書き 1 行 40 字以内で、文字サイズ・間隔等は読みやすく設定すること。
 - ③ 手書きの場合
用紙は市販の A4 版 400 字詰め縦長原稿用紙に、黒のペンで横書きとする。
 - ④ 上記のどの方法を用いても、必ずページ数を下段中央に付し、用紙左上をステーブラでとめること。

(別表) 英語あるいは小論文と専門科目との配点比率

コース	英語あるいは小論文：専門科目
文化研究コース	1：1
社会情報コース	1：1
心理学コース	2：3
臨床心理学コース	2：3

個別資格審査について

個別資格審査を必要とする出願資格の方は、以下の手続に従って事前審査を受けてください。

1. 申請期間

前期：2009/9/28(月)～10/7(水) 最終日必着

後期：2010/1/29(金)～2/10(水) 最終日必着

2. 申請書類

- (1) 資格審査申請書
- (2) 研究計画書
- (3) 最終学歴の成績証明書
- (4) 最終学歴の卒業証明書もしくは退学・除籍等の証明書

各コース共通事項

1. 出願の方法・注意事項

- ① 同封の願書により入学検定料 35,000 円を出願期間内に本学指定の銀行口座に「電信扱い」で振り込むこと。本学入試課へ持参する場合は現金持参可。納入された検定料は理由の如何を問わず返還しない。
- ② 出願に必要な書類を所定の封筒にて出願期間内に書留速達で郵送すること。本学入試課へ直接持参可。
- ③ 出願書類に虚偽の記載があった場合は受験を認めない。また、受験後に判明した場合には、受験を無効とし、合否の判定及び入学を取り消す。

2. 合格発表

合否結果は郵送にて通知する。電話等による問い合わせには一切応じない。入学手続等については、合格通知に同封している入学手続要項を参照すること。

3. 学費等

以下に示す学費等は 2009 年度の金額である。2010 年度の学費等は入学手続要項に記載する。

[京都学園大学以外の卒業生]

		年額	年額内訳			備考
			入学手続時		10月納付	
			1次手続	2次手続		
入学金		200,000	200,000			入学時のみ
学費	授業料	545,000 (381,500)		272,500 (190,750)	272,500 (190,750)	外国人留学生()参照
	施設設備費	192,000		96,000	96,000	
	実験実習費	A		a	a	コースにより異なる。欄外参照
	小計	737,000+A (573,500+A)		368,500+a (286,750+a)	368,500+a (286,750+a)	外国人留学生()参照
委託徴収金	学会 会費	5,000		5,000		
	小計	5,000		5,000		
合計		942,000+A (778,500+A)	200,000	373,500+a (291,750+a)	368,500+a (286,750+a)	外国人留学生()参照

[京都学園大学卒業生]

		年額	年額内訳			備考
			入学手続時		10月納付	
			1次手続	2次手続		
入学金		100,000	100,000			入学時のみ
学費	授業料	545,000 (381,500)		272,500 (190,750)	272,500 (190,750)	外国人留学生()参照
	施設設備費	129,000		64,500	64,500	
	実験実習費	A		a	a	コースにより異なる。欄外参照
	小計	674,000+A (510,500+A)		337,000+a (255,250+a)	337,000+a (255,250+a)	外国人留学生()参照
委託徴収金	学会 会費	5,000		5,000		
	小計	5,000		5,000		
合計		779,000+A (615,500+A)	100,000	342,000+a (260,250+a)	337,000+a (255,250+a)	外国人留学生()参照

実験実習費：文化研究コース、社会情報コースは実験実習費なし。

心理学コースは年額[A]20,000 円(内訳 2 次手続[a]10,000 円、10 月納付[a]10,000 円)

臨床心理学コースは年額[A]80,000 円(内訳 2 次手続[a]40,000 円、10 月納付[a]40,000 円)

外国人留学生は、授業料について 30%減免する()内金額参照。()表記のない項目(入学金等)は全志願者共通である。

第 2 年次以降の学費（授業料・施設設備費）については、負担の公平をはかるため、スライド制により毎年改定する。

4. 入学辞退

2 次手続完了後に、入学を辞退する場合には、2010 年 3 月末日までに書面で申し出ること。その場合に限り入学金以外の納付金(2 次手続分)を返還する。詳細は合格通知に同封する入学手続要項を参照すること。

京都学園大学 入試課

〒621-8555 京都府亀岡市曾我部町南条大谷 1-1

TEL0771-29-2222(入試課直通)

<http://www.kyotogakuen.ac.jp/>